

TKSだより



# つばさ

臨時号

令和7年7月16日発行

富山県立高岡高等支援学校

今年度の学校教育計画（裏面及びホームページ掲載）を作成しました。年末には、昨年度同様、保護者の携帯電話等からQRコードで回答できる学校評価アンケートを実施し、本校の取組についてご意見を伺います。ご協力をお願いいたします。

学校教育計画の中で、今年度、本校がアクションプランとして重点的に取り組むのは以下の通りです。

## アクションプラン1

### 防災意識の向上

本校では、災害時や緊急時に対応するために避難訓練をはじめとした訓練や指導を実施しています。昨年の能登半島地震を経験し、いつ災害が起きてもおかしくない中、有事の際に適切に対応し行動できる力を身に付けておく必要があります。本校は高岡市の地震、洪水、土砂災害の避難場所として指定されており、学校独自に緊急時用の備蓄品を整備しています。これまで、災害が起きて実際に避難所が開設されたことがありましたが、休日や課外時間であったため生徒や教職員が避難して備蓄品を使用することはありませんでした。そこで、いざという時に備え、自らの命を守る「自助」力と、自分や他の人のことを考えて行動できる「共助」を意識した指導に取り組むことで、生徒の防災意識が向上することを目指します。

#### 達成目標

防災意識が高まった生徒の割合90%以上

## アクションプラン2

### 進路選択に向けた関係機関との連携と安定した職業生活

本校では、教科や作業学習を通して生徒の働く力を高め、就労に必要な知識・技能・態度を身に付け、卒業後の一般就労を目指しています。進路指導では、就労に向けた計画的・系統的な学習指導を行い、各生徒が自分に合った進路先や就労形態を選択できるよう支援しています。近年、生活する場の確保や相談支援員の選定などが必要な生徒が増えています。学校生活から職業生活へスムーズに移行するために、企業やハローワークの他、福祉や行政等の関係機関との情報共有や連携して支援する外部機関との役割分担等を整理するためにガイドラインを作成します。

また、卒業後3年間のアフターケアでは、個々の悩みなどを確認する機会が少なく、数名の離職者がいます。そこで、卒業生にアンケート等を実施して、個々の悩みに対応し、問題解決を目指します。

#### 達成目標

- ①福祉や行政との連携が必要になるケースのガイドライン作成
- ②アンケート調査を通じた職業生活についての問題の改善

※詳細については、HPの「学校経営計画」をご覧ください。

## 学校教育計画

項 目		目標・方針及び計画		
1	学習活動	目標	作業学習における、自立活動の目標を意識した指導力の向上	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立活動の各領域を意識した生徒の実態把握を行い、目標を設定する。</li> <li>作業学習の中で生徒の目標を意識しながら指導を行い、生徒の学習意欲の向上と、授業改善を図る。</li> <li>研究を進める中で、専門家から指導を受ける機会を設定する。</li> <li>生徒の自立活動の評価を行い、来年度の進め方について検討する。</li> </ul>	
2	学校生活 <b>重点1</b>	目標	「自助」力や「共助」を意識した指導による防災意識の向上。	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練や薬物乱用防止教室など外部の専門家による指導を行うことで、危険に際した時の「自助」力の向上を図る。</li> <li>各教科の授業、保健委員会活動を中心に体験的活動を実施することで学校や地域における「共助」の意識を高める。</li> </ul>	
3	進路支援 <b>重点2</b>	目標	進路選択に向けた関係機関との連携と安定した職業生活	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路選択に向け、卒業までの具体的なスケジュールを把握するため、市役所等の行政機関と連携したケース会議を実施する。</li> <li>同窓会総会や学校行事に参加した卒業生に対しアンケートを実施し、職業生活について問題がないか把握し、問題があれば個別に話を聞いたり関係者等と話し合ったりする。</li> </ul>	
4	特別活動	目標	生徒が主体的に身の回りの問題を意識し、課題解決に取り組むことのできる活動の工夫	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>全校生徒が挨拶を積極的に行うことができるように、挨拶強化週間を設けたりさわやか運動の充実を図ったりする。</li> <li>生徒会活動や学校生活をより良くするための意見箱を設置し、生徒の意見を反映しながら啓発活動を行う。</li> </ul>	
5	その他	教育相談 総務	目標	教育相談活動と就労支援センター校としての業務の充実
			計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生が卒業後の生活に見通しをもち、より良い進路選択を目指せるよう中学校との連絡を密にし、的確な情報提供を行う。また、教育相談時には複数の教員で対応し、施設見学や学習体験等を丁寧に行う。</li> <li>県西部の就労支援センター校として、高等学校に在籍する知的障害の生徒についての情報収集や情報交換をする機会を設定する。</li> <li>学校ホームページを、分かりやすい内容になるよう工夫する。</li> <li>生徒の教育活動を支えるPTA活動（防災研修等）を進める。</li> </ul>
	情報	目標	ICTを用いた業務改善の促進	
		計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Workspace for Education を活用した学習環境の整備を進める。(MSOffice で作成済みの教材を、目的に応じて作り直す。など)</li> <li>新成績システムの運用を開始し、改善を行う。</li> <li>出張休暇システムの改善を行う。</li> <li>依頼できる業務を切り出し、ICT 支援員の活用を促進する。</li> </ul>	